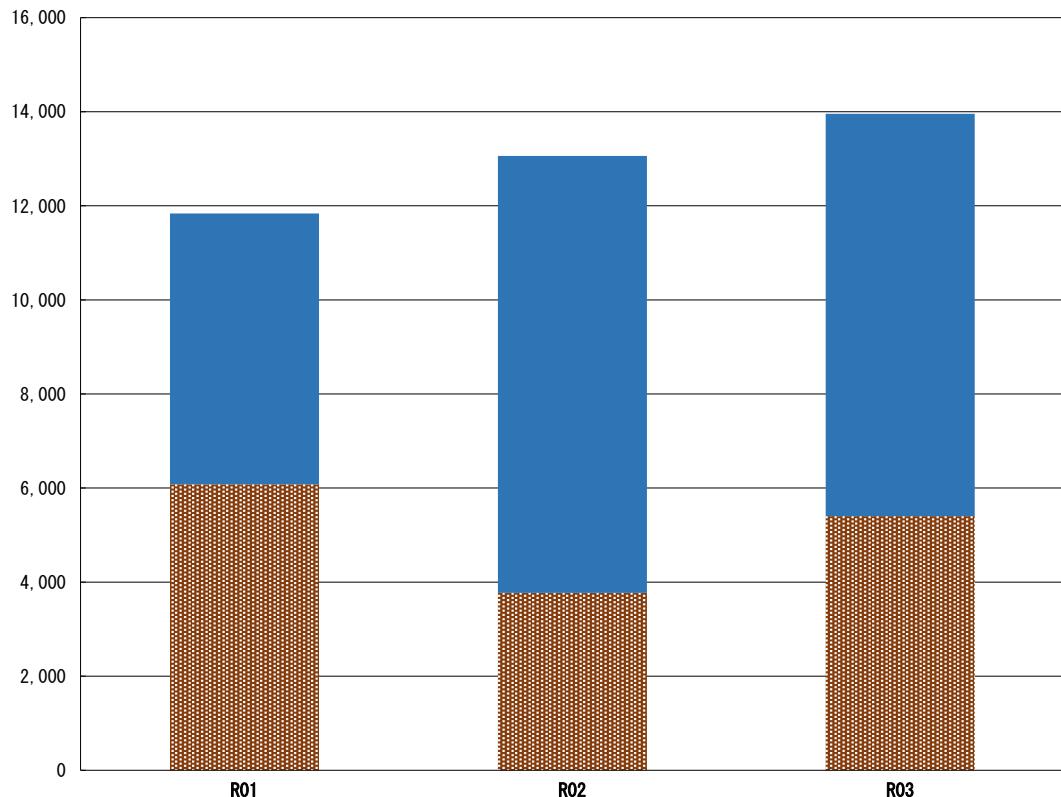


(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

(百万円)



令和3年度

愛知県東海市

基金全体

(増減理由)

財政調整基金は、大規模建設事業への取り崩し額が8.6億円、新型コロナウイルス感染症対策分への取り崩し額が0.2億に対し、決算剰余金による積立が18.1億円、決算剰余金以外の積立て額が7.1億円となったことによる。

その他の特定目的基金は、一般廃棄物処理施設整備基金が6.2億円の取崩し、公園・緑地整備基金が、0.3億円の取崩し、公共建築物保全基金が7.2億円の積立て及び4.0億円の取崩し、鉄道駅周辺整備基金が4.2億円の取崩しとなったことによる。

(今後の方針)

今度必要となってくる公共施設の大規模修繕や養父森岡線街路整備事業、新駅周辺等整備、一般廃棄物処理施設整備に係る財源として、個々の特定目的基金を取り崩すことを予定している。

財政調整基金

(増減理由)

大規模建設事業の財源として8.6億円、新型コロナウイルス感染症対策分へ0.2億円を取り崩した一方、歳入増により決算剰余金として18.1億円、一般財源から7.1億円積み立てたため、16.3億円増となった。

(今後の方針)

財政調整基金の残高は、標準財政規模の10%から15%を適正規模と考え、概ね20%以下の範囲内とし今後は、大規模建設事業の実施に伴い、減少を見込んでいます。

減債基金

(増減理由)

該当なし

(今後の方針)

積立予定なし

その他特定目的基金

(基金の用途)

公共建築物保全基金：公共建築物の大規模修繕のため

鉄道駅周辺整備基金：養父森岡線街路整備及び新駅周辺等整備のため

一般廃棄物処理施設整備基金：知多市と東海市が共同で設置する新ごみ処理施設の整備のため

(増減理由)

公共建築物保全基金：公共建築物の大規模修繕に係る財源として、4億円取り崩すとともに、一般財源から7.2億円積み立てたことによる差引きによる増

鉄道駅周辺整備基金：新駅整備費用に係る財源として、4.2億円取り崩すことによる減

一般廃棄物処理施設整備基金：新ごみ処理施設の整備費用に係る財源として、6.2億円取り崩すことによる減

(今後の方針)

公共建築物保全基金：公共建築物の大規模修繕の財源として、毎年度3億円を基本として取り崩す予定

鉄道駅周辺整備基金：養父森岡線街路整備事業や新駅周辺等整備事業が令和6年度まで事業を実施することから、それまでの各年度に必要な一般財源分を取り崩す予定

一般廃棄物処理施設整備基金：令和6年度に完成する新ごみ処理施設の財源として、令和6年4848年度までに全額取り崩す予定